

製品名: MSLN マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82385**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,ELISA |
| 反応性 | 人間、ネズミ |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 69kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | MSLN |
| 別名 | MPF; SMRP |
| 遺伝子 ID | 10232.0 |
| SwissProt ID | Q13421 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト MSLN (AA: 296-606) の精製組換え断片。 |

背景

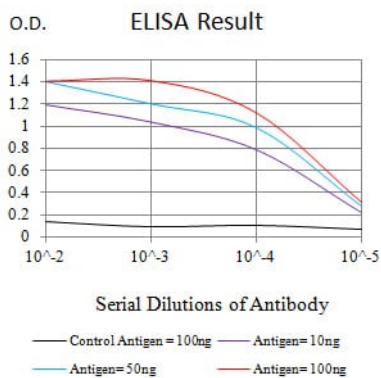
この遺伝子はプレプロタンパク質をコードしており、このタンパク質はタンパク質分解によって巨核球増強因子とメソテリンという 2 つのタンパク質産物を生成します。巨核球増強因子は、骨髄巨核球のコロニー形成を刺激するサイトカインとして機能します。メソ

テリンは、グリコシルホスファチジルイノシトールアンカー型の細胞表面タンパク質であり、細胞接着タンパク質として機能する可能性があります。このタンパク質は、上皮性中皮腫、卵巣癌、および特定の扁平上皮癌で過剰発現しています。選択的スプライシングによって複数の転写バリエーションが生じ、そのうち少なくとも1つはタンパク質分解によって処理されるアイソフォームをコードしています。

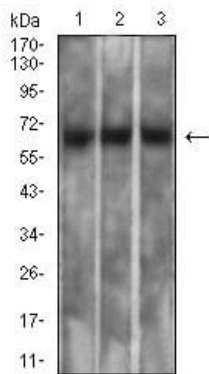
研究分野

-

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



PC-3 (1) 、SK-MES-1 (2) 、および CHO3D10 (3) 細胞溶解物に対する MSLN マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。